

Bintang pari

南十字星



メイカルタ



バリ島新名所



金曜礼拝

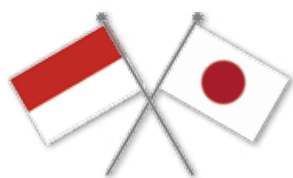


独立記念塔



バリの棚田

写真提供：丹羽慎吾氏



【特集】

“最新インドネシア Report & Guide”

南十字星会

大阪大学外国語学部
インドネシア語専攻同窓会

第27号

2021 秋

グローバル経済史を読んで 感じた事！



南十字星会会長
小原 一浩 (1963 年卒)

世 界経済はグローバル化が進み、21世紀はアジアの時代だと言われて久しい。従来の経済史では欧米が世界を牽引し、アジア・アフリカの多くの地域を支配し、芸術、科学技術でも圧倒的な創造性発揮してきた。しかし、近年このような理解が大きく揺れている。

その大きな要因は、20世紀半ばを起点として世界構造が大きく転換し始めた事である。

ア ジア経済発展の世界史的な重要性を、欧米が世界経済を主導してきた近代においても確認する試みが出てきている。杉原は「アジア間貿易の形成と構造」(1996)の中でアジアをインド、東南アジア、中国、その他の地域に区分し、その間の貿易額をアジア間貿易、遠隔地貿易としての西欧・アジア貿易と比較して、成長率を計算した結果、西欧によるアジア進出の最盛期(1883年～1928年)でさえアジア間貿易の成長率は輸出入ともに5.7%に達している、アジアと西欧貿易の成長率を上回っていた。

こ れまでの歴史学は文献を史料として来たが、グローバル経済史には自然科学者も参入し地球上の地域をヒストリーとして議論されている。経済のグローバル化の現状を考える時に、非欧米世界が世界の人口の圧倒的な割合を占めている事実を認識する必要がある。ここ数十年来の経済構造の変動状況が続くなら、21世紀には非欧米世界が世界の動きを先導して行く時代となる可能性さえある。

ポ メランツは西欧の先進性とアジアの後進性という前提を否定し、西欧の先進性は近代以降のものでしかないと主張した。一方フランクはその著書「リオリエント」(1998)の中で、アジアの経済発展が西欧のそれよりも優位にあったと主張する。1400年～1800年を対象に交易、世界規模の分業、世界経済における貨幣システムの役割、人口、生産、交易、消費状況や成長率、西欧との比較、地域関連性などを扱い、18世紀後半まではアジアは西欧よりも経済的に発展していて、西欧の経済発展の先進性は一時的なものであったと結論付けている。

21 世紀の現在、西欧が世界を主導してきたという「ユーロセントリズム」から「西欧の世界観でアジアを理解し拡大再生産を図る「オリエンタリズム」へと西欧中心主義の見直しが求められている。



と ころで、日本で2校存在した国立の外国語大学のうち、大阪外語は東洋語に重点をおいて発展して来た歴史・伝統がある。現大阪大学外国語学部も基本姿勢は守りつつ、世界の潮流に合わせて、大学経営をして頂きたいと感じている次第である。

大阪大学外国語学部 インドネシア語専攻生の定員問題

南十字星会



大阪大学の総長宛てに提出した、「募集人員に関する請願書」を次に紹介します。一同窓会としては異例とも思える行為ですが、敢えて掲載したのは、永年に亘る嘆願にも拘わらず、中々改善が進まない現状を皆様に知って頂きたいと考えたからです。

令和3年1月1日

請願書

国立大学法人大阪大学
総長 西尾 章治郎 様

請願者
南十字星会(旧大阪外国語大学インドネシア語科卒及び
大阪大学外国語学部インドネシア語専攻卒同窓会)
会長 小原 一浩 ㊞

件名 外国語学部インドネシア語専攻募集人員増員について

【趣旨】 現在の日本を取り巻く国際関係、就中日本—インドネシア関係の重要性に鑑み、インドネシア語専攻募集人員の20名への増員・復旧を求めます。

大阪外国語大学インドネシア語専攻募集人員は、従前は約20名であったのが、大阪大学との統合後に外国語学部内では最低の10名に半減され、現在は12名となっている。

半減となったのは3名の教官の内の2名が他学部へ転籍となり、1名の教官では従来の定員を維持できないとの判断の結果であると大学関係者から説明を受けている。本件に関して当会から再三再四お願いしているが、10有余年、復旧は遅々として進んでいない。

それ故に、本件を単に外国語学部内部の問題とはせず、大阪大学における重要案件として、大学運営役員会での大所高所からの審議をお願いするものです。

【理由】

- ① 大阪外国語大学時代にはインドネシア語学科への語科指定の求人が多く、卒業生は日—イ間の外交、経済(貿易・直接投資)、文化交流、友好等に大活躍していた。一国の言葉を専攻することは、国際共通語である英語の活用以上に、更に当該国の国情を深く理解し、人脈の構築を可能にする。使用人口が多く、貿易並びに投資額が多く、関係が深い国の言語を習得しその国に精通した学生には卒業後、社会で活躍出来る機会が多いのは明白である。
- ② インドネシア語(マレー語も含む)の使用範囲は広範であり、英語は別として、中国語、スペイン語、ヒンディ語に次いで3億人強が使用する。旧宗主国の言語が日常的に使用されている国々(例えばインド、フィリピンでの英語、アフリカ諸国でのフランス語など)とは違って、インドネシア語はインドネシア共和国での唯一の公用語であり、今なお進化を続けている。

外国語学部 語学科 一般入試定数の推移

語学科	統合前	統合後	2018	2019	2020	2021	国語・公用語国数(推定)	使用人口(推定)
1 中国語	55	40(-15)	40	40	40	40	中国・台湾・シンガポール他	14億人
2 ヒンディー語	15	18(+3)	18	18	18	18	インド	5億4000万人
3 英語	60	60(+0)	60	60	60	60	英米等 第二外国語約80か国	4億5千万人
4 スペイン語	40	35(-5)	35	35	35	35	スペイン・中南米諸国(除ブラジル)	4億2000万人
5 インドネシア語	20	10(-10)	10	12	12	12	インドネシア・マレーシア、ブルネイ、シンガポール	3億人強3億人強
6 ポルトガル語	25	30(+5)	30	29	29	29	ポルトガル・ブラジル	2億5000万人
7 アラビア語	25	25(+0)	25	25	25	25	サウジ・イラク・ヨルダン、UAE、イエメン	2億3500万人
8 ロシア語	40	25(-15)	25	25	25	25	ロシア・ウクライナ・ベラルーシ旧ソ連圏諸国	1億8000万人
9 ドイツ語	25	35(+10)	35	34	34	34	ドイツ・スイス	1億3000万人
10 フランス語	30	25(-5)	25	25	25	25	フランス・アルジェリア・スイス等	1億2900万人
11 フィリピン語	15	12(-3)	12	12	12	12	フィリピン、英語フィリピン、英語	9200万人
12 朝鮮語	15	18(+3)	18	18	18	18	韓国・北朝鮮	7500万人
13 トルコ語	10	18(+8)	18	18	18	18	トルコ・アゼルバイジャン他中央アジア諸国	7300万人
14 ベトナム語	10	15(+5)	15	15	15	15	ベトナム	7000万人
15 ウルドゥー語	15	18(+3)	18	18	18	18	パキスタン	6100万人
16 ペルシャ語	15	18(+3)	18	18	18	18	イラン	6100万人
17 イタリア語	30	18(-12)	18	18	18	18	イタリア・クロアチア(イストラ郡)	6100万人
18 タイ語	10	15(+5)	15	15	15	15	タイ	5000万人
19 ビルマ語	10	18(+8)	18	18	18	18	ミャンマー	5000万人
20 スワヒリ語	25	18(-7)	18	18	18	18	ケニア・ウガンダ・タンザニア、ブルンジ	5000万人
21 ハンガリー語	15	15(+0)	15	15	15	15	ハンガリー	1450万人
22 スウェーデン語	15	18(+3)	18	18	18	18	スウェーデン	900万人
23 デンマーク語	15	18(+3)	18	18	18	18	デンマーク	530万人
24 モンゴル語	15	18(+3)	18	18	18	18	モンゴル	290万人
25 日本語	40	40	30	30	30	30	日本	1億2000万人
合計	590		570	570	570	570		

(注)AO入試含む
(出所)阪大募集要項 外務省 Wikipedia

- ③ インドネシアは豊富な天然資源・人的資源を有し、世界第4位の人口である一方、ASEANの盟主であり、東南アジアで唯一のG20メンバー国でもある。また、貿易等の国際経済面では日本にとってインドネシアは7位であり、インドネシアにとって日本は常に3位内である。更に、日本の政府開発援助(OED)の累積額は対インドネシアが1位である。
- ④ 日一伊間の政治・経済・文化関係は密接である。インドネシアの人々は日本並びに日本人に対して世界の中でも最も友好的であり、両国関係の深化・進展が著しく、文化面での活動を通して今後益々関係強化の必要性が増大すると思われる。
- ⑤ インドネシアへの進出企業は約2,000社に及ぶ。大企業に限ると進出社数は719社で、中国・米国・タイ・シンガポールについて世界5位である。
- ⑥ 経済連携協定(EPA)に基づき2008年から日本の看護・介護業界へ毎年500人近い看護師・介護福祉士候補者が研修の為に来日し、又インドネシア人の留学生も大幅に増加している。現在、日本には約6万人のインドネシア人が滞在し将来的にはもっと増大すると予想されている。
- ⑦ 最近、日本国内でインドネシア語教育を提供する大学が増加している(例えば慶応大学のマレーインドネシア語コース等、その他20超の大学が存在する)。
- ⑧ 日本インドネシア語検定協会が「インドネシア語技能検定試験」を年に2回を実施し、今年の9月で58回を数える。日本国内では東京、大阪、名古屋、九州の試験会場で実施されていて、直近3年の受験者数は1,527人~1,549人/年である。
- ⑨ インドネシアでは現在、高校の普通課程で第2外国語の履修が義務化されて、年間70万人超の高校生が日本語を学習している。
- ⑩ 独立法人化されたとはいえ、国立である大阪大学は日本の国策・国益に沿った対応が必要であり、状況に応じて重点的・効率的に資源を投入する運営が求められる。
- ⑪ インドネシア語学科は大阪外国語学校創立時(大正10年、1921年)から基幹語科の一つ馬來語科(定員20名)としてスタートしている。
- ⑫ 現在の募集定員(580名)内の25語専攻の各定員の見直しが最善の解決策であろうが、一方、学部内において専攻語ごとの募集人員を固定化せずに、時勢に合わせて柔軟に対応できるよう、世界の地域ごとに区分するのも教員数が硬直化する弊害を回避することが出来るかと考える。

本請願は開校当時(馬來語)からの伝統を引き継ぎ今も1,000名超の会員を擁する南十字星会会員の総意、熱い願いであり、且つ純粋に外国語学部並びに大阪大学を慮ってのものであります。
以上

添付資料

- ① 比較検討資料(公用語国数、推定使用人口) ※(次ページに掲載)
- ② 比較検討資料(現在までのお願いの経緯) ※(次ページに掲載)

CC:外国語学部長 竹村 景子 様
 咲耶会会長 大水 勇 様

現在までのお願いの経緯 (南十字星会から大学当局へ) 2021年1月1日時点

- ① 2007年10月、大阪外国語大学と大阪大学と統合し、外国語学部となり専攻語学科別の入学定員は大阪外国語大学時代の700名から580名でスタートした。
- ② その時点で、インドネシア語専攻定員は10名に半減された。削減は専任教授と准教授が、他の学部へ転籍となり、専任教官としては准教授1名になった故との事である。その結果、インドネシア語専攻募集定員(10名)は外国語学部の25専攻の中で最下位となった。
- ③ 南十字星会(インドネシア語専攻同窓会)は大学当局に対して、増員を要請した結果、3年以内に見直しを行う旨の回答を得たが、その後6年間(2013年)音沙汰が無かった。
- ④ 2013年5月20日付で総長平野俊夫様宛てにインドネシア語専攻定員増の要望書を提出。その後2年余りが経過したが、総長、大学当局の何れからも具体的な回答が無かった。
- ⑤ 2015年11月24日付で総長西尾章治郎様へ募集人員増の要望書を提出。しかしながら、募集人員の増加は叶わず、その後4年が経過した
- ⑥ 2019年4月、総長西尾章治郎様へ再び嘆願書を提出。
- ⑦ 2019年度からインドネシア語専攻募集定員が2名増員となった。
- ⑧ 尚、上記の嘆願書以外に、鷲田総長、平野総長、西尾総長様には面談の機会を得て、口頭でも要請する一方、上記の嘆願書のコピーを歴代の外国語学部長に提出している。2019年12月には現在の竹村外国語学部長へこれまでの関係書類の写しを一式お渡ししている。
- ⑨ このように遅々として進まない現状に鑑み、今回は、請願書として大学当局の役員会へ提出し、独立大学法人・大阪大学として大所高所からの審議をお願いする事になった。

以上

大阪大学外国語学部 インドネシア語専攻生の 定員問題

請願書インドネシア語訳

Tgl 1 Januari 2021
Surat Permohonan

Kepada Yth.

Tuan Shojiro Nishio, Presiden,

Osaka University, Perusahaan Universitas Nasional

Kazuhiro Ohara,

Ketua, Ikatan Alumni Bintang Pari (IABP)

(Ikatan Alumni Jurusan Studi Indonesia,
eks-Osaka University of Foreign Studies dan
Fakultas Studi Asing, Osaka University)

Perihal : Peningkatan Kapasitas Rekrutmen Jurusan
Studi Indonesia

【Maksud Permohonan】 Dengan mengingatkan kepeentingan hubungan internasional yang mengelingi Jepang, khusus hubungan Jepang dengan Indonesia antara lainnya, kami IABP memohon dan menginginkan supaya Osaka University akan mengembalikan tambahan kapasitas rekrutmen Jurusan Studi Indonesia ke jumlah asli sampai 20 orang mahasiswa.

Jumlah personil perekrutan Jurusan Studi Indonesia, Osaka University of Foreign Studies (OUFS/USAO=Universitas Studi Asing Osaka) adalah 20 mahasiswa dulu, tetapi, dikurangi sampai 10 orang pada waktu penggabungan dengan Osaka University dan diperbaiki sampai 12 orang (+2) saja sampai sekarang.

Kami sudah pernah terima keterangan oleh Osaka University bahwa karena apa dikurangi sehingga memotong separuh(10/20), sebab berikut : 2 dosen dari 3 dosen sudah berpindah ke fakultas yang lain, maka, kapasitas pelajaran untuk jumlah mahasiswa permulaan tidak dipertahankan dan tidak dimenuaskan oleh hanya 1 orang dosen saja.

Mengenai persoalan ini, walaupun kami IABP sudah memohon kepada Osaka University beberapa kali, tetapi tidak ada kemajuan sama sekali selama lebih 10 tahun.

Oleh karena itu, kami IABP memohon supaya Panitia Operasi Usaha Universitas akan mempertimbangkan personil ini bukan hanya persoalan dalam

Fakultas Studi Asing saja, tetapi juga sebagai persoalan paling penting bagi Osaka University diri-sendiri dengan pendapatan yang lebih luas dan tinggi.

【Alasan Permohonan】

- ① Pada waktu zaman OUFS, ada banyak permintaan rekrut khusus kepada mahasiswa Bagian Jurusan Studi Indonesia. Dan banyak tamatannya beraktivitas dan berkontribusi dibidang diplomatik, ekonomi (perdagangan ekspor/impor), kebudayaan dan persahabatan antara Jepang dan Indonesia. Pelajaran dengan bahasa salah satu negeri dapat mengerti keadaan negeri itu dan mempunyai hubungan dengan orang2 disitu lebih erat, yaitu, lebih baik daripada belajar serta berbahasa Inggris yang berlaku dan dipakai sebagai bahasa internasional. Sudah jelas bahwa mahasiswa yang sudah belajar mengetahui benar-benar bahasa dan negara yang ber-penduduk, -perdagangan dan -investasi banyak tentu saja mempunyai kesempatan beraktivitas giat didalam masyarakat itu, sesudah mereka tamat universitasnya.
- ② Lingkungan yang berbahasa Indonesia (termasuk bahasa Melayu) luas sekali dan 300juta orang berbahasa Indonesia, yaitu urutan nr.4 berikuti bahasa China, Spanyol dan India, kecuari bahasa Inggris. Selain dari negeri2 yang berbahasa eks-negara pemerintah (umpamanya : bahasa Inggris di Pilipina dan India, bahasa Prancis di negeri2 Afrika), bahasa Indonesia adalah hanya satu-satunya bahasa national dan istilah resmi di Indonesia dan masih berevolusi/berkembang terus.
- ③ Indonesia berlimpah sumber kekayaan alam dan tenaga kerja. Jumlah penduduk adalah nr. 4 di dunia, dan pemimpin ASEAN, dan juga hanya satu negeri anggota G20 di Asia Tenggara. Di bidang ekonomi international seperti ekspor/impor dll, Indonesia adalah nr.7 diseluruh duani bagi Jepang dan Jepang adalah nr.3 bagi Indonesia selalu. Dan Indonesia nr.1dengan jumlah akumulasi ODA Jepang.
- ④ Hubungan politik,ekonomi dan kebudayaan antara Jepang dan Indonesia erat sekali. Orang Indonesia paling bersahabat dengan orang Jepang disuluruh dunia. Sekira kita semua sedang meningkatkan dan mendalamkan hubungan dan persahabatan antara dua negara ini. Dan melalui kegiatan kebudayaan satu sama lainnya, keperluan untuk hubungan antara dua

negara akan bertambah lagi dan kuat semasa yang akan datang.

- ⑤ Perusahaan Jepang di Indonesia: lebih kurang 2,000 sekarang. 719 perusahaan besar di dalamnya adalah nr.5. Urutan : China, AS, Thai dan Singapura. Pegawai kerja di perusahaan Jepang 4.7juta orang(2016) dan 7.5juta orang (2018=13%). Investasi Jepang di Indonesia \$AS42.5miliar (selama 10 tahun) nr.2.1=Singapura. Jumlah Ekspornya \$44.miliar 24.4%(2018)(18.1%:2016). GDP kontribusinya \$52.5miliar 6.1% (2016)~\$85.9miliar 8.5% (2018) (Bahan: Jakarta Shinbun)
- ⑥ Berdasarkan EPA, setiap tahun sedari 2008, sebanyak 500 orang calon pelawat dan pengasuh Indonesia datang di Jepang bermaksud training. Mahasiswa Indonesia belajar di Jepang juga bertambah. Sekarang kira2 60,000 orang Indonesia tinggal di Jepang dan diharapkan akan bertambah nanti. Kira2 20,000 orang Jepang tinggal di Indonesia.
- ⑦ Baru-baru ini, nomor universitas di Jepang yang menyediakan kuliah pelajaran bahasa Indonesia bertambah. (umpamanya: kuliah bahasa Indonesia dan Melayu di Keio University) Lagi pula selain dari Keio, banyak mahasiswa di 20 universitas lebih sedang belajar bahasa dan negeri Indonesia.
- ⑧ Ujian kemampuan berbahasa Indonesia (UKBI) diselenggarakan oleh Nippon-Indonesia-go Kenteikyokai(assosiasi perizinan) diadakan 2 kali setahun dan akan menjadi sampai 57 kali pada September tahun ini. Di dalam negeri Jepang ujiannya diadakan di Tokyo, Osaka, Nagoya dan Kyushu. Calon ujiannya rata2 1,527~1,549 orang setiap kali selama 3 tahun yang baru lalu.
- ⑨ Sekarang di Indonesia, pelajaran bahasa asing kedua di SMA menjadi pelajaran wajib. Dan kira2 700,000 murid belajar bahasa Jepang setiap tahun, katanya.
- ⑩ Walaupun Osaka University diorganisasikan sebagai perusahaan nasional, OU diminta aktifitas untuk keuntungan negara, karena university itu dioperasikan dan dijalankan oleh negara. Dan operasi yang menanam sumber negara secara efisien dan bertitik-berat sesuai dengan keadaan dunai waktu itu adalah kebutuhan negara sendiri.
- ⑪ Sedari waktu pendirian OUFS(1921) Jurusan Studi

Indonesia dimulai dengan 20 orang mahasiswa kapasitas rekrutmen Jurusan Bahasa Melayu sebagai salah satu pelajaran bahasa asing dasar di dalam jurusan2 OUFS(Perguruan Tinggi) itu.

- ⑫ Revisi jumlah kapasitas rekrutmen setiap 25 jurusan bahasa2 mungkin menjadi pemecahan paling baik. Tetapi selain dari pemecahan tsb, jumlah kapasitas rekrutmen lebih baik diberbagi kepada bukan setiap jurusan tetapi grup terdiri dari beberapa negeri2 yang termasuk didalam beberapa zona(daerah) masing2 diseluruh dunia, supaya jumlah personil rekrutan setiap jurusan akan tidak ditetapkan selalu, tapi diberbagi/menyesuaikan secara mudah berubah untuk memenuhi keperluan menurut keadaan negeri2 pada waktu itu. Kami berpikir bahwa secara demikian mungkin akan bisa menghindalkan pengaruh buluk yng menyebabkan kemacetan mutase dosen2.

Permohonan ini dibuat dan diajukan menurut consensus dan keinginan semua anggota Ikatan alumni BP yang teridiri dengan 1,000 orang tamatan dan serah -terima tradisi sedari waktu pendirian Jurusan Bahasa Melayu didalam OUFS.

(sekian)

Dokumentasi(bahan):

- ① Bahan untuk pertimbangan/perbandingan (Jumlah negara nasional dan istiah resmi, perubahan /peralihan konstanta ujian masuk dll.)
- ② Bahan untuk pertimbangan/perbandingan (Proses: Riwayat permohonan)

Proses : Riwayat permohonan kami IABP kepada Osaka University sampai sekarang.

- 1 Oktober 2007, OUFS(Osaka University of Foreign Studies) yang digabung dengan OU(Osaka University) dan menjadi Fakultas Studi Asing dengan kapasitas rekrut-men fakultas dimulai dengan 580 orang mahasiswa yang dikurangi dari 700 orang jumlah mahasiswa permulaan.
- 2 Pada waktu itu, mahasiswa Jurusan Studi bahasa Indonesia dikurangi separuh sampai 10 orang. Dengan penggabungan itu, satu professor bersama dengan satu professor asosiasi berpindah ke fakaultas yang lain, maka dosen tetap menjadi satu orang saja. Hal ini menyebabkan pengurangan demikian. Akibatnya, kapasitas rekrutmen Jurusan Studi Indonesia(10 orang)

menjadi paling rendah di seluruh jurusan2 di dalam fakultas.

- 3 Sebagai hasil dari permohonan kami IABP yang diajukan kepada pejabat ber-sangkutan OU(Osaka University), kami IAPB baru terima jawaban OU bahwa revisi akan diadakan didalam selama 3 tahun yad. Tetapi, tidak ada kabar dari OU selalam 6 tahun sesudah watku itu (samapi 2013).
- 4 Surat permohonan ttgl 20 Mei 2013 diajukan kepada Tuan S.Nishio, presiden OU. Tetapi, walaupun sudah lewat 2 tahun,tidak ada jawaban dari presiden maupun pejabat beresangkutan Osaka University.
- 5 Surat permohonan untuk peningkatan kapasitas personil perekrutan ttgl 24 Okt. 2015 diajukan kepada Tuan S. Nishio, presiden Osaka University. Tapi, kami tidak dapat terpenuhi permohonan dan sudah lewat 4 tahun setelahnya.
- 6 April 2019, surat permohonan diajukan lagi kepada Tuan S.Nishio, presiden OU.
- 7 Sedari semester tahun 2019, personil perekrutan ditambah dengan hanya 2 orang mahasiswa saja.(jumlahnya 12).

8 Lagi pula, selain dari surat2 permohonan tsb diatas, melalui kesempatan pertemuan dengan eks.-Presiden OU; Tuan Watanabe dan Tuan Hirano, dan Tuan S.Nishio, presiden2 OU sampai sekarang, kami IABP sedang memohon secara lisan dan mengajukan permohonan kami kepada Presiden OU.

Kopi2 surat permohonan tsb diatas sudah diajukan berturut-turut kepada kepala2 Fakultas Studi Asing. Dan Desember 2019, kami sudah menyampaikan selengkap tembusan dokumen2 semua sampai sekarang kepada Nyonya Takemura, kepala Fakultas Studi Asing sekarang.

9 Dengan mengingat keadaan sekarang yang tidak berkembang dan tdiak dipenuhi permohonan kami demikian tsb diatas, pada kali ini surat permohonan diajukan kepada Rapat Direktor OU dan memohon pengertian dan pertimbangan dengan segi pendapatan yang lebih luas dan tinggi sebagai Perusahaan Nasional Osaka University. (sekian)

<Penterjemah : M.Masutani Alumni 1956>



Bunga-bunga bermekaran

Di jalan salju berwarna putih Tercium wangi musim semi
 Aku teringat kota itu Terkenang masa lalu
 Ada mimpah ingin kuwujudkan Ada aku yang ingin berubah
 Kini teringat akan dia Terkenang masa lalu
 Nyanian seseorang yang terdengar
 Memberikan semangat padanya
 Senyuman seseorang yang terlihat
 Jauh di seberang kesedihan
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Bagi engkau yang akan lahir kelak
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Apakah gerangan yang telah kutinggalkan

Lalu di balik langit malam Kurasa datang fajar pagi
 Aku teringat hari-hari Terkenangan masa lalu
 Yang tersakiti dan menyakiti
 Tidak berbalas lalu menangis
 Kini teringat akan dia Yang selalu kusayangi
 Perasaan seseorang yang terlihat
 Lalu akan terjalin dengannya
 Masa depan seorang yang terlihat
 Jauh diseberang kesedihan
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Bagi engkau yang akan lahir kelak
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Apakah gerangan yang telah kutinggalkan
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Bagi engkau yang akan lahir kelak
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Apakah gerangan yang telah kutinggalkan
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Bagi engkau yang akan lahir kelak
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Apakah gerangan yang telah kutinggalkan
 Bunga bunga bunga pun bermekaran
 Bagi engkau yang akan jatuh cinta kelak

作詞: 岩井 俊二
 作曲: 菅野 よう子
 インドネシア語翻訳: 加藤ひろあき

花は咲く

真っ白な雪道に 春風香る
 私は懐かしいあの街を 思い出す
 叶えたい夢もあった 変わりたい自分もいた
 今はただ懐かしい あの人を思い出す
 誰かの歌が聞こえる
 誰かを励ましている
 誰かの笑顔が見える
 悲しみの向こう側に
 花は花は花は咲く
 いつか生まれる君に
 花は花は花は咲く
 私は何を残しただろう

夜空の向こうの 朝の気配に
 私は懐かしい あの日々を思い出す
 傷ついて 傷つけて
 報われず 泣いたりして
 今はただ愛おしい あの人を思い出す
 誰かの想いが見え
 誰かと結ばれている
 誰かの未来が見える
 悲しみの向こう側に
 花は花は花は咲く
 何時か生まれる君に
 花は花は花は咲く
 私は何を残しただろう
 花は花は花は咲く
 いつか生まれる君に
 花は花は花は咲く
 私は何を残しただろう
 花は花は花は咲く
 いつか生まれる君に
 花は花は花は咲く
 いつか恋する君のために

加藤ひろあき氏

東京外大インドネシア語専攻卒
 1983年3月生、現在ジャカルタ在。シンガーソングライター、タレント、舞台俳優、翻訳家として2002年から活躍中。

奥さんはバンドン出身で人気バンドMOCCAのボーカル・エリーナ・エフィパニア。2021年3月NHKテレビ、国際放送の「花は咲く」多言語版にインドネシア語歌手として出演。<Wikipediaより>

Fakultas Bahasa2 Asing Bagian Jurusan Bahasa Perubahan / peralihan jumlah konstanta ujian(umum)masuk

1/05/2021
 IA.Bintang Pari

Bagian Jurusan Bahasa	sebelum penggabunan	sesudah penggabunan	2018	2019	2020	2021	jumlah Bahasa nasional*Istilah Resmi(perkiraan)	Nr.penduduk Berbahasa
1 Cina	55	40(-15)	36	36	36	40	Cina,Taiwan ,Singapura dll	1,400juta
2 Hindu	15	18(+3)	16	16	16	18	India	540juta
3 Inggris	60	60(+0)	54	54	54	60	Inggris,AS (80negara sebagai bahasa asing kedua)	450juta
4 Spanyol	40	35(-5)	31	31	31	35	Spanyol,negara2 America Selatan (Eksepsi Brasil)	420juta
5 Indonesia	20	10(-10)	9	10	10	12	Indonesia,Mayasia,Brunei,Singapura	300juta
6 Portugal	25	30(+5)	27	26	26	29	Portugal, Brasil	250juta
7 Arab	25	25(+0)	22	22	22	25	Saudi,Irak,Jordan, UAE, Yemen	235juta
8 Rusia	40	25(-15)	22	22	22	25	Rusia,Ukraine,Belalus,negara2 lain USSR dahuku	180juta
9 Jerman	25	35(+10)	31	30	30	34	Jerman,Swis	130juta
10 Perancis	30	25(-5)	22	22	22	25	Prancis,Algeria,Swis dll	129juta
11 Filipina	15	12(-3)	10	10	10	12	Filipina(Inggris)	100juta
12 Korea	15	18(+3)	16	16	16	18	Korea, Korea utara	75juta
13 Turki	10	18(+3)	16	16	16	18	Turki,Azerbaijan,negara2 Asia tengah	73juta
14 Vietnam	10	15(+5)	13	13	13	15	Vietnam	70juta
15 Urdu	15	18(+3)	16	16	16	18	Pakistan	61juta
16 Persia	15	18(+3)	16	16	16	18	Iran	61juta
17 Italia	30	18(-12)	16	16	16	18	Italia,Swis,San Marino,Vatikan	61juta
18 Thai	10	15(+5)	13	13	13	15	thai,Lao	50juta
19 Birma	10	18(+8)	16	16	16	18	Myanmar	54juta
20 Kiswahiri	25	18(-7)	16	16	16	18	Kenya,Uganda,Tanzania,Burundi	50juta
21 Hongaria	15	15(+0)	13	13	13	15	Hongaria	14.5juta
22 Swedia	15	18(+3)	16	16	16	18	Swedia	9juta
23 Denmark	15	18(+3)	16	16	16	18	Denmark	5.3juta
24 Mongolia	15	18(+3)	16	16	16	18	Mongolia	2.9juta
25 Jepang	40	40	27	27	27	30	Jepang	12.5juta
Jumlah	590		506	505	505	570		

<nota> Tahun 2018,2019,2020 tidak termasuk AO

<nota> Tahun 2021 termasuk AO

<bahan>Pedoman perekrutanOU, Kem LN, Wikipedia

Salam dari kampus!



キャンパス便り

大阪大学 言語文化研究科
言語社会専攻 講師

松村 智雄 (まつむら としお)

2020 年度はまったく新しい挑戦があった1年であった。4月からすべてオンラインで行われた授業を中心としてイレギュラー対応に追われた。しかし、様々な制限の中でもどのような方法で研究・教育活動を充実したものにできるか、それぞれの教員、学生が模索した充電の時期であったと捉えたい。そしてその蓄積をこれからの飛躍につなげていければと考えている。

語 劇祭は当初、「ありがとう・さようなら箕面間谷キャンパス」という企画の一部として位置づけられていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、この企画自体が中止となった。しかしながら、それまで一生懸命準備をしてきた学生たちのためになんとか語劇祭だけでも行いたいという学生、教員双方の熱意が実り、語劇祭については「無観客にて上演」という形を取るようになった。

語劇祭に参加したインドネシア語専攻2年生は、忙しい合間をぬって練習・準備を重ね、当日は見事な舞台を見せてくれた。昨年度のストーリーはパプアの伝承に基

づいた話であった。また、語劇祭当日はプロの映像撮影班が入り、舞台を収録し現在編集中ということである。舞台後のインタビューでは、皆で作上げた舞台への気持ちが高揚し涙する姿も見られた。これも彼らにとつて忘れがたい思い出となったことだろう。

外 国語学部の学位記授与式は、大阪大学全体の卒業式が大阪城ホールで開かれた後、その近くのIMPホールで開催された。卒業式が無事開催され、教員もほっとしたとともに、卒業生にとつても、やはり感染症との関係で式典関係の開催が難しい中で、卒業式に参加できたということで特別な思い出となったのではないだろうか。



2020年度卒業式 (2021年3月26日)

2020年度語劇祭



毎 年夏休み期間に実施されてきた、菅原先生の引率によるインドネシアへのスタディツアーも昨年度は実施が叶わなかった。その代わりに、菅原先生とインドネシア大学の間で協議があり、今年3月にオンラインでの2週間のインドネシア語集中コースに多くの学生が参加した。彼らは熱心にインドネシア語の学習に取り組むとともに、オンライン課外活動にも参加し、卒業論文のためのインタビューをその中で行った参加者もいたようである。それぞれに有意義な時間を過ごすことができたのではないだろうか。

ま た、箕面キャンパスの一大イベントとして、キャンパス移転が行われた。その準備は着々と進んでいたが、11月から本格的に研究室および共同研究の梱包作業が開始され、12月末までに完了、12月末の船場新キャンパスの完成、引き渡しを待つ年明けから順次、新キャンパスへの荷物の移動があった。

新キャンパスのインドネシア語専攻共同研究室は、8階の西と北に面しており、大変見晴らしがよい場所にある。この新しい共同研究室が学生たちにとつてもお気に入りの場所になることを願っている。この引っ越しに関しては、NHKでも取材され、「小さな世界」の大引越し 大阪大学外国語学部」という題で放映された。

そ してよいよ今年4月から新しいキャンパスでの授業が開始された。昨年1年の様々な出来事を糧としつつ、新たな船出を祝いたい。



インドネシア大学オンライン留学



2021年度新生



引っ越し作業の様子



新しい専攻共同研究室

Salam dari kampus!

和製英語の誕生

竹尾 彰 (1972年卒)

卒業後、暫くはインドネシアにも時々出張していたが、その後はインドネシアとは縁がなくなり、インドや米国のシリコンバレー等、英語圏で勤務していました。現在は千葉県浦安で暮らしています。
今年も世界中で新型コロナが蔓延し、中々収束(「終息」の方が望ましいのですが)しそくにありません。連日、巷ではコロナのニュースで溢れていて、日本のメディアは「ソーシャル・ディスタンス」と報道していますが、英米では“ing”が付いた“Social

Distancing”を使っています。
「感染症対策」の用語としてはこの言葉が正式で、コロナ関連で“ing”が付かない英語が日本で主流となるのなら、それは新しい和製英語の誕生です。英語学習の妨げにならない正確な外来日本語になって欲しいと思っています。
そこで日本、英・米のニュースで使われている新型コロナ関連の言葉を比較してみました。

	 日本	 U.S.A.	 イギリス
新型コロナウイルス 	新型コロナウイルス 日本政府(県や市も)の公式な英語名は、 Novel Corona Virus	Covid-19 (WHOの用語) or 単に Corona Virus or New Corona Virus	Covid-19 (WHOの用語) or 単に Corona Virus or 単に New Coronavirus (The Economist)
社会的距離 	Social Distance “ing”がないと、“好きか嫌い”が判断基準の「社会的距離」の意味になる。	Social Distancing (社会的距離をとるという行動 or その戦略) or Physical Distance (ing)	Social Distancing (社会的距離をとるという行動 or その戦略で、“Keep Your Distance”もよく見かける。
都市封鎖 	ロックダウン	Lockdown or Shutdown 肌感覚としては、“Shutdown”の方をよく聞く。	Lockdown
クラスタ 	クラスタ	A cluster of infections or Group infections	A cluster of infections
感染爆発 	オーバーシュート	Overwhelm or Surge	Eruption of infections

***social distance** 社会的距離(英辞郎より)
社会的距離: 個と個、あるいは集団と集団との心理的な距離(広辞苑より)

***social distancing** 社会距離戦略とはあくまで「感染症対策としての行動や措置、対策として、物理的に距離(physical distance)を開け、“接触機会を減らすこと”と言うに意味の重点が置かれている。正に**感染症対策に限られた語法**。
 英語圏(英国BBC、米国ABC/PBS)のニュースでは“ing”を付けた“social distancing”のみが使用されている。WHOでも“social distancing”を使用。

***lockdown** 米国では、“**lockdown restrictions**”とか“**shutdown**”、“**delays in locking down**”と言う。政府が都市の一部を封鎖することを“**Local Lockdown**”、あるいは外出制限や特定の業種の営業を停止させる場合は“**Partial Lockdown**”。「外出禁止」は“**curfew(s)**”を使い、夜間の場合は“**Night (time) Curfew**”。

***overshoot** 【名-1】[ある地点を]行き過ぎること
 日本では、“**感染爆発**”と言う意味で使われているが、英語圏のニュースではこの言葉を聞いたことはない。ニュースでは、“**outbreak**”、“**the eruption of infections (感染の爆発)**”、“**overwhelm**”それに“**surge**”と言う言葉が使われている。

***surge** 【名-1】急に高まること、急上昇、急増、急騰
 surgeは電子工学、電気工学の技術用としても頻繁に目にする用語。
 例えば、“**surge current (突然の電流増加)**”とか“**surge voltage (突然の電圧上昇)**”などです。突起を意味する“**spike**”と言う言葉も使われている。

***Stay Home** 見出しとして使われている場合には、しばしば前置詞の“at”が省略されているがアナウンサーはニュースの中では、“at”をきちんと入れて読んでいます。

***cluster** 米国の感染症の専門家は、“group infections”を使っていた。

“cluster”が、単独で使われているのをほとんど聞いたことがなく、“a cluster of infections (感染者の塊)”とか、“virus cluster (ウィルスの塊)”など“○○cluster”とか、“cluster of ○○”と言った言葉で使われることが多い。

- “infection”は、「感染そのもの」あるいは「感染した状態」のように静的な状態を示す。
 - community infection(s)/community transmission (s): 市中感染
 - declaration of a state of emergency: 緊急事態宣言、lift the ~: 解除する
 - infection preventive measures: 感染防止策
 - semi-emergency coronavirus measures: まん延防止策
 - health care workers: 医療従事者
 - priority measures: 重点措置
 - with chronic health conditions: 慢性疾患のある
 - droplet(s): 飛沫
 - dry cough: 空咳
 - airborne transmission: 空気感染
 - a (face) mask” or “respirator”: マスク
 - ventilator: 人工呼吸器(英米ともに使う)
 - epicenter or hot spot: 感染の中心地
 - the second wave or the second surge: (感染の)第二波。米国では、“the second surge”が多い。
 - asymptomatic <eisim(p)təmætik>: 無症状の
- 以上です。ご参考になれば幸いです。

<出所>: 広辞苑、英辞郎(英語の電子辞書)・BBC World News(U.K.)・ABC News(U.S.A.) via NHK・PBS(U.S.A.) via NHK



EPA（経済連携協定） 看護師・介護福祉士候補者の 国家試験への挑戦



日本インドネシア協会元参与
西田 達雄（1960年卒）

第110回看護師国家試験合格者数（厚労省'21.3.26発表） ※（）内は昨年度の数字

	受験者数	合格者数	合格率
総計	66,124人 (65,569人)	59,769人 (58,514人)	90.4 % (89.2%)
EPA看護師候補者	335人 (413人)	70人 (46人)	20.9 % (11.1%)
インドネシア	140人 (196人)	17人 (12人)	12.1 % (6.1%)
フィリピン	111人 (153人)	16人 (31人)	10.5 % (17.7%)
ベトナム	84人 (64人)	28人 (18人)	33.3 % (28.1%)

第33回 介護福祉士国家試験合格者数（厚労省'21.3.26発表） ※（）内は昨年度の数字

	受験者数	合格者数	合格率
総計	84,483人 (84,032人)	59,975人 (58,745人)	70.0 % (69.9%)
EPA介護福祉士候補者	953人 (758人)	440人 (337人)	46.2 % (44.5%)
インドネシア	400人 (293人)	146人 (107人)	36.5 % (36.5%)
フィリピン	375人 (313人)	130人 (92人)	34.7 % (29.4%)
ベトナム	178人 (152人)	164人 (138人)	92.1 % (90.8%)

上記がEPA（経済連携協定）に依り、インドネシア・フィリピン・ベトナムより来日し、各地で働き乍ら学ぶ看護師・介護福祉士候補者の2020年度国家試験への挑戦・結果となる合格者数であります。

EPA看護師・介護福祉士候補者にとり、この国家試験は何よりも極めて難関であることに変わりないが、昨年度より合格率はアップしております。ベトナムからの来日条件は日本語“N-3”取得が必要条件で、インドネシア・フィリピンからは日本語“N-5”以上が

条件となっております。毎年受入れ枠は各国共に看護200人、介護300人と設定されているが、看護師候補者数は毎年大幅未達のまま推移しています。

この受入れは、建前上では、“看護・介護分野の労働力不足への対応ではなく、二国間の経済活動の連携強化を志向する”となっております。2008年にスタートしたインドネシア候補者の来日以来上記三ヶ国からの総計は既に約7,000人に達しているが、国家試験不合格等に依り、既に母国に戻った人達も多い。特に“介護”分野では、1993年スタートし、その後“介護”

も追加された“技術実習制度”、2019年にスタートした“特定技能制度”（正式に外国人労働者としての受入れ）での受入れも可能となったが、このコロナ禍では内外共に人の移動は極めて制限されているし、国家試験に合格しなければ、いずれの制度でも家族帯同は認められていません。

昨年度のEPA候補者の来日が、コロナ感染拡大に依り、ベトナムから看護38人、介護173人が昨年11月に、インドネシアから看護23人、介護274人が昨年12月に、何れも大幅に遅れて来日しており、フィリピンからの看護51人、介護277人、計328人は、暫く5月末に来日しました。2021年度EPA候補者の来日は、インドネシア7月末、フィリピン8月末、ベトナム7月末を目指しているが、具体的日程は確定していません。最近では、インドネシア男性候補者も増えて、男女別では男3割・女7割程度となっています。この分野においても双方でコロナの早期収束が強く求められている状況に変わりはありません。

研修期間について、インドネシア・フィリピンからの候補者は来日前に6か月間の日本語研修に加え、来日後6か月間の日本語等研修を受け、ベトナムからは来日前に12か月間の日本語研修を受け、来日後に2.5か月間の日本語等研修を受けた後、各々合意済みの日本各地の病院・介護施設に赴き、働き乍ら、学んでの国家試験への挑戦となります。

南十字星会員の皆様におかれては、異国の地・日本各地の病院や介護施設で、真面目に働き、懸命に学ぶ彼等に出会いや見かける機会があれば、進んで温かい激励の声を掛けていただきたく願います。



研修生と阪大インドネシア語専攻学生との交流会（大阪）